

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議に家族が参加できていない。	できるだけ多くの利用者家族に参加してもらう。	面会時の呼びかけ、便りでのお願い。	取り組み中
2	6	外部研修への参加やホーム内で研修する機会が少ない。	ミーティング後や、時間を作ってホーム内で勉強会を行う。外部研修に積極的に参加できる。	地域包括支援センターや社会福祉協議会にお願いし、講師に来てもらい、勉強会を行えるようにする。	6ヶ月
3	10	家族からの意見の反映。	多くの家族の意見を聞けるようにし、それを反映できるようにする。	以前行っていたアンケートを再び行ってみる。	3ヶ月
4	11	ミーティングでの記録がわかりにくい。	ミーティングの記録をわかりやすくし、誰がみてもわかるようにする。	議事録の作成を試してみる。	1ヶ月
5	47	外出する機会が少ない。	外出する機会を増やし、気分転換できるようにする。	ホーム前の散歩や、ベンチに座ってもらい、外の空気を吸ったりして気分転換してもらう。	取り組み中

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。